

研究機関：広島大学

研究課題名	人工知能(AI)による Hess 赤緑チャートを用いた眼球運動障害の自動診断システムの開発～多施設共同研究～
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科視覚病態学 教授 木内 良明
研究期間	2020年5月22日(倫理委員会承認後)～ 2024年 10月 31日
対象者	2014年4月から2019年10月の間に、広島大学病院眼科診療科で Hess 検査を受けた患者さん。
意義・目的	眼球運動障害の診断には Hess 赤緑チャート (Hess) が有用です。Hess は斜視患者に対して臨床現場で一般的に用いられている機器であり、検査方法も容易だが、結果を正確に読影できる医師が少ないため、人工知能(AI)を用いた Hess の自動診断が必要であると考えました。
方法	本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。カルテから使用する内容は患者背景(年齢、性別、診断名、発症時期等)、眼科的検査結果(屈折、斜視角、Hess 検査結果等)、血液学的検査値(甲状腺関連、重症筋無力症関連等)、画像検査結果(CT、MRI)です。(個人を特定可能な情報は解析に用いませぬ)
共同研究機関	主施設：北里大学医学部眼科(後関利明) 研究分担施設：ツカザキ病院眼科(田淵 仁志)、鹿児島大学病院(園田 祥三)、宮田眼科病院(宮田 和典)、林眼科病院(林 研)、神奈川大学歯科附属横浜クリニック(市邊 義章)、広島赤十字原爆病院(沖本 聡志) 北里大学に情報を集めた情報をツカザキ病院眼科で解析します。
試料・情報の管理責任者	北里大学医学部眼科 後関利明
個人情報保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel: 082-257-5247 広島大学 医系科学研究科視覚病態学 教授 木内良明(研究責任者) 大学院生 小松香織(担当者)